

「美濃の白隠」展

白隠慧鶴(1685~1768)は「臨済宗中興の祖」といわれる臨済宗妙心寺派の僧です。貞享2年(1685)駿河国現 静岡県に生まれ、15歳で出家しました。当時の修行は、各地の禅匠の評判を聞いて訪ねていき、研鑽を積むというものでした。

白隠は、宝永元年(1704)にはじめて美濃を訪れます。正徳4年(1714)、30才のときに再び美濃を訪れ、翌年、山之上村(現 美濃加茂市山之上町)にたどり着きます。そこで有徳の士であった鹿野善兵衛に身の回りの世話を受けながら、岩滝山で夜毎独坐し修行を行いました。修行は、父の病で帰郷するまでの1年9カ月の間続けられました。

美濃加茂市山之上町には「山之上富士」と名付けられた山があります。白隠が修行のときに、岩滝山から眺めた山といわれています。『濃陽富士山記』(1716年 美濃加茂市指定有形文化財)には、善兵衛から聞いた話として「山之上富士」と名付けられた経緯が記されています。これは白隠の山之上村での修行を裏付けるもので、白隠の墨蹟の中でも最も早い時期のものとして注目されます。本展では、美濃にのこる白隠の書画を展示し、その足跡をたどるとともに、早稲田大学會津八一記念博物館から白隠の作品を紹介いたします。

本展は、早稲田大学と美濃加茂市の文化交流の一環として行なわれ、美濃加茂市民ミュージアムでの開催につき、早稲田大学「125記念室」で開催いたします。



関連事業

美濃加茂市民ミュージアム

①ミュージアムフォーラム 講演会「白隠書画の魅力」

幅広い画題と独創的な表現で知られる白隠の書画。参加無料

その魅力についてお話いただきます。

講師 浅井京子(早稲田大学特任教授)

日時 2011年1月23日(日) 14:00~15:30

会場 みのかも文化の森 緑のホール

*申込不要

②ミュージアムイベント「墨絵でたこづくり」

白隠の作品を観て、墨絵の風を作ります。

日時 2010年12月18日(土) 10:00~12:00

会場 みのかも文化の森 工芸室

申込方法 事前申込(はがきまたは、直接来館による。多数の場合抽選)

申込期間 2010年11月20日(土)~12月5日(日)

持ち物 持ち帰る袋

参加料 200円

定員 15名

*文化の森「フォレストくらぶ」講座と共同開催

③ミュージアムイベント「白隠の遺跡めぐり」

山之上町の白隠の遺跡を歩いて巡ります。

日時 2010年12月19日(日) 13:30~15:30

申込方法 事前申込(はがきまたは、直接来館による。多数の場合抽選)

申込期間 2010年11月20日(土)~12月5日(日)

定員 20名

④ミュージアムトーク

日時 2010年12月12日(日) ①11:00~ ②14:00~

2011年1月12日(水) ①11:00~ ②14:00~

会場 みのかも文化の森 企画展示室

*申込不要、ただし、企画展観覧料が必要です。

早稲田大学「125記念室」

●ギャラリートーク 参加無料

講師 浅井京子(早稲田大学特任教授)

日時 2011年3月5日(土) 13:00~14:00

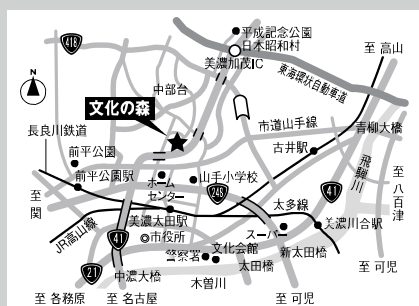
会場 早稲田大学26号館10階「125記念室」

*事前予約不要、直接会場へお越しください。



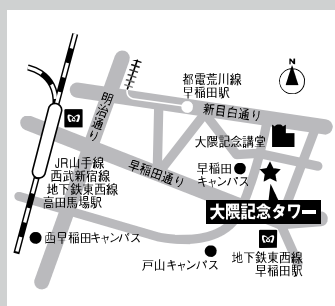
a:「愚達磨」 脈濟寺蔵
岐阜県指定重要文化財
b:「箕笠桶袋」 脈濟寺蔵
岐阜県指定重要文化財
c:「渡宋天神図」 會津八一記念博物館蔵
d:「濃陽富士山記 草稿」 個人蔵
美濃加茂市指定有形文化財
e:「のゝ袋図」 會津八一記念博物館蔵

お問い合わせ >>>>



みのかも文化の森 美濃加茂市民 ミュージアム

〒505-0004
岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1
電話 0574-28-1110
Fax 0574-28-1104
<http://www.forest.minokamo.gifu.jp/>
・美濃加茂会場は、「とうしん地域振興協力基金」の助成を受けて開催しております。



早稲田大学 文化推進部 文化企画課

〒169-8050
東京都新宿区西早稲田1-6-1
大隈記念タワー2階
電話 03-5272-4783
Fax 03-5272-4784
<http://www.wasedabunka.jp>
アクセス
JR山手線 西武線(高田馬場駅 徒歩20分)
東京メトロ(東西線 早稲田駅 徒歩5分)